

千葉市内で活動している「ほおじろ台自治会」および「仁戸名親栄会」が 第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞します

千葉市で活動している「ほおじろ台自治会」および「仁戸名親栄会」が、第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体に選ばれましたので、お知らせします。

また、6月7日（土）に千葉県松戸市内で開催される「第36回全国『みどりの愛護』のつどい」において表彰式が行われますので、併せてお知らせします。

1 概要

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体は、全国で94団体、千葉市内から2団体が選ばれました。

2 千葉市内の受賞団体

団体名	活動紹介
ほおじろ台自治会	縄文の森特別緑地保全地区（若葉区小倉町、加曽利町、桜木2丁目および桜木8丁目の各一部の区域）にある「縄文ほおじろの森」での植樹活動をきっかけに森の維持管理を始めました。 コナラ・クヌギ・ヤマザクラなどの樹木を守り育て、縄文の森の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために維持管理活動を行っています。
に と な し ん え い か い 仁戸名親栄会	市民緑地「川戸親栄の森」（中央区川戸町310ほか）の維持管理を行っています。 以前は笹藪になっていましたが、根気強く、草刈りや清掃を行い、今では住民同士の交流の場となっています。 引き続き、良好な自然環境を有し、住民が集う空間として、維持管理活動を行っていきます。

3 表彰式

（1）日時

令和7年6月7日（土）午前

（2）場所

森のホール21（千葉県松戸市千駄堀646番地の4）

※表彰式は「第36回全国『みどりの愛護』のつどい」において行われます。

4 過去の受賞状況

千葉市内では、これまで36団体が受賞しています。過去の受賞団体は市ホームページをご確認ください。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/ryokusei/tibasinomidori/midorinoaigo.html>

